広島修道大学同窓会報 アルマ・ガゼット
2019年(令和元年)10月1日発行
発行人／松井 敏　編集／アルマ・ガゼット編集委員会
発行／広島修道大学同窓会　広島市安佐南区大塚東1丁目1-1　TEL(082)830-1321

Almamater Gazette

Vol. 47
issued October.01.2019

修大時代からずっと大好きな
カープとラジオのお仕事。
いま、ご褒美のような毎日です。

住本明日香（すみもと・あすか）

フリーパーソナリティ・司会、「カープ女子会」リーダー
人文学部英語英文学科　2007年卒

■学生時代は普通に授業を受け、夕方から焼肉屋や広島市民球場でアルバイト。サークルは家庭料理をみんなでつくる「料理研究会」と、スポーツやキャンプなどを楽しむ「スパルタ」という名のサークルに入りました。

■大学4年間、RCCラジオで月～金曜夜にレギュラー番組を持ちました。「アスカランド」という10分番組で、学校や車・バイクなどをテーマに話していました。修大卒業後は、広島県内をリポートする「RCCラジオカー」を4年担当。その後、ラジオのカープナイターの仕事に就き、試合開始前には見どころを、試合終了後は試合ハイライトを伝えています。

■カープ女子会を立ち上げたのは2014年。フェイスブックを開設し、広島に住んでいないとわからないカープ情報を毎日投稿していたら全国で評判となり、いまではメンバーが22,000人以上に。カープ関連の仕事がさらに増えることになりました。大好きなカープとラジオに関われる毎日にとても感謝しています。

■プロフィール
広島市出身。広島を拠点にラジオ・テレビでフリーパーソナリティとして活動。カープ戦全試合をラジオ中継する「RCCカープナイター」の試合前の直前ライブ、試合終了後のトークを担当している。「カープ女子会」のリーダーであり、全国にカープ情報をフェイスブックなどで発信中。カープ女子目線で企業の新商品開発にも関わっている。

スポーツライター
西本恵さん
商学部管理学科(1991年卒)
PR研究会所属

旬な人
ZOOM UP

カープの知られざる歴史に迫るスポーツライター

カープの原点、初代監督の人生を10年もの歳月を捧げて出版！

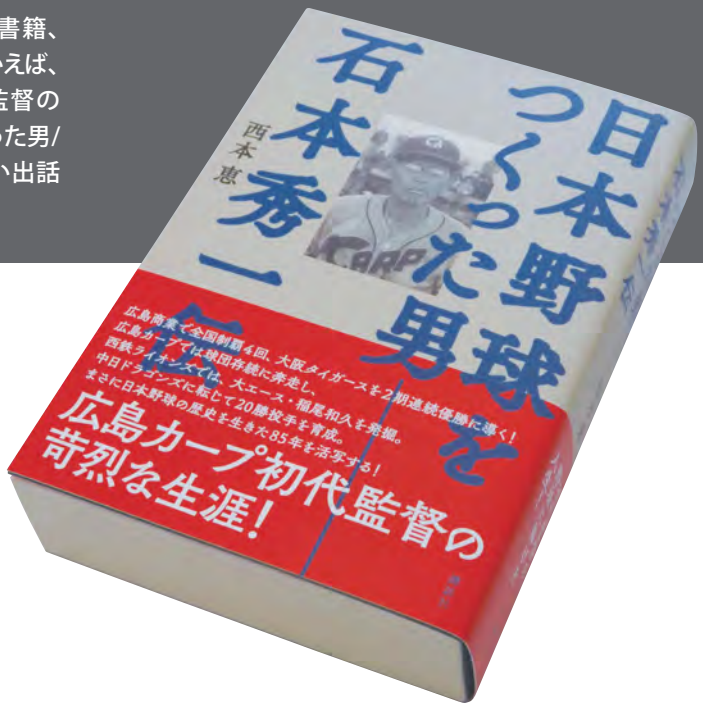
全578ページの「日本野球をつくった男/石本秀一伝」を書いた男

広島在住のスポーツライターとして、カープ関連の記事を、雑誌や書籍、ウェブメディアなどで執筆してきた西本恵さん。特に、カープ史の企画といえば、西本さんは欠かせない存在だ。昨年末、10年がかりで、カープ初代監督の石本秀一氏(1897年-1982年)の85年の生涯を描いた『日本野球をつくった男/石本秀一伝』(講談社)を発刊。カープとともに歩んだ(!?)修大時代の思い出話から、スポーツライターとして活躍するまでの話を聞きました。

修大時代の思い出を教えてください

山口県岩国市の片田舎で生まれ育った自分にとって、広島といえばあこがれの町。音楽にあふれ、カープで盛り上がっている・・・。だから当然のように修大を受験して入学しました。サークルはPR研究会に入り、授業がない日も部室には毎日顔を出し、仲間とずっとたわいもない話をしていました。

カープのことは1979年の日本シリーズ第7戦の〝江夏の21球〟をテレビで見て衝撃を受けて以来、大ファンでした。だから修大に入ってからは、しばしば広島市民球場に足を運び、カープの試合を観戦していました。「他球団と比べて資金が少ないのに、なぜ、カープでは野村謙二郎や前田智徳といった若い選手たちが次々と育ち、台頭してくるんだろう？」。



『日本野球をつくった男/石本秀一伝』(講談社)。578ページもの大ボリュームです。

その答えは、のちにスポーツライターの仕事をするようになって、少しずつわかってくるのですが（スカウトたちの眼力や猛練習など）、当時はそんな驚きと疑問をもってカープのことを見ていました。

4年生のとき、サークルの後輩たちが企画してくれて、自分の誕生日に20人ほどでカープ観戦に行きました。ライトスタンドに陣取り、応援で盛り上がりながら、「誕生日おめでとう！」と叫びながらウェーブを起こしてくれて。とてもいい後輩、仲間たちに囲まれた修大生活でした。

スポーツライターの仕事をするようになったのは？

プロ野球最大のピンチとなった2004年のプロ野球再編騒動のとき、広島では「カープが消滅するかもしれない」という危機的な雰囲気に包まれました。そのとき、「カープと市民球場はみんなの宝物」という市民グループと出会いました。この方たちと活動するようになり、自分が住む広島市東区の公民館活動で、カープの歴史と魅力を伝承するための「カープかたりべの会」が発足しました。自分はその活動を手伝うようになり、カープ設立時の頃に選手だったカープOBをゲストに招き、当時の苦労話や感動的な話などを語っていただいていました。

カープOBたちの話がとにかくおもしろいんですよ。これはきちんと記録として残したいと思い、それらの話をまとめはじめ、2008年に『広島カープ昔話・裏話～じゃけえカープが好きなんよ～』（トーク出版）を出版しました。これが自分にとってスポーツライターとして初めての出版となりました。

西本さんは「現在のカープの礎を築いた石本秀一氏（1897年―1982年）は、日本野球を築いた人物でもあった」という。

カープ初代監督の石本秀一氏の人生を本にしようと思った理由は？

スポーツライターの仕事を通して、多くのカープ創設時のOB選手の方々にお会いする中、みなさんが共通して言われていたことがあります。それは「いまのカープがあるのは、カープ初代監督の石本さんのおかげだ」という言葉です。

しかし、石本監督のことはあまり広く知られていません。ところがカープOBの方々から話を聞いたり、自分でも調べたりしてみると驚くことばかりでした。

原爆で焦土と化した広島の復興の象徴として誕生したカープは、1950年からセ・リーグに参加することになり、石本監督は入団してくれる選手を探して全国を走り回ったそうです。すでに引退して喫茶店を営む元プロ野球選手にまで声をかけて口説き落とし、試合ができるチームを作り上げたのです。

しかし、カープ創設翌年、早くも資金難となって球団存続の危機に。そこで石本監督は、自ら先頭に立ち、たる募金をはじめたり、市民からの会費で支えていただくために後援会づくりに奔走してカープを救ったそうなのです。

そんなエピソードが山ほどあり、石本監督の人生を本にして残したいと思いました。そこで、出版の企画書をつくって東京の講談社に行きました。すぐに出版の話が決まり、取材と執筆をスタートさせました。2008年9月のことです。

石本監督の本を発行するのに、10年もかかった理由は？

石本監督のことを調べれば調べるほど、悩んだり、プレッシャーで押しつぶされそうになったりしました。実は石本監督は原爆によって両親と弟、妹を亡くしていました。そんな辛い立場であるにも関わらず自分の人生をかえりみず、カープを通して広島という郷土を勇気づけるために尽力していました。まさに汗かき苦労人です。石本監督こそ、広島市民と二人三脚でカープを支え、市民球団と呼ばれるカープの礎を築いた人であることが改めてわかってきました。

「それほどの人物の人生を、自分なんかが書いていいんだろうか」。そんな自問自答を繰り返すようになりました。事実と違ったことは書いてはいけないし、きちんと石本監督の人生を描かなければならない。だから、きちんと事実として裏付けとなるものを膨大な資料と格闘しながら探し出して確認していきました。

取材が始まって約10年後の2017年1月に1200ページ分の原稿を書き上げ、それを約半分に減らし、2018年12月にようやく1冊の本となりました。

いま、スポーツジャーナリストの二宮清純さんのサイトで「カープの考古学」というコーナーを持たせていただいています。今後もカープの魅力を見つけ出し、世間に伝えていきたいですね。

著書『広島カープ昔話・裏話』（トーク出版）とその漫画版。NHKシリーズ被爆70年ドラマ「鯉昇れ、焦土の空へ」（2014年）で取材協力・資料提供も

告知

女性セミナー開催のご案内

本学卒業後、母校で教授になられた佐渡紀子先生をお招きし、今気になる国際社会のことについて分かりやすくお話をしていただきます。その後は、佐渡先生を囲んで、ざっくばらんに楽しく皆様とお話ができればと思っています。皆様お気軽にご参加下さい。

日時／2019年10月13日(日)
15：00～17：00
場所：広島市中区紙屋町1丁目4―6
アウルスタイル紙屋町ビル3階
「一楽章f未完成」
講師：佐渡 紀子 教授
(広島修道大学 国際コミュニティ学部)
テーマ：国際社会の何が変化して、何が変化していないのか。
会費：500円（飲み物・ケーキ付です）
主催：広島修道大学同窓会
TEL082―830―1321
申し込み：広島修道大学同窓会 迄

広島修道大学
同窓会
女性セミナー
実行委員会
日下美香

HCCキューバンナイツ還暦コンサート

日時／2019年11月9日(土)
開場／15：30
開演／16：00
西区民文化センター 広島市西区横川新町6―1
入場料：一般900円（高校生以下無料）
出演バンド：現役学生～ヤングOB～ミドルOB～シニアOB～レジェンドOB
お問い合わせ：キューバンナイツOB会事務局 090―4142―7266 長尾

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

HCC Cuban Knights

本を出版しました

2018年5月に、読売新聞夕刊に5日間にわたって「ジュリー命50年」というタイトルで連載してもらったことをキッカケに「本を出版しないか?」という話が！最初は頑なに辞退していましたが、2019年1月に『沢田研二大研究』を青弓社から出版しました。52年に渡るジュリーファンの気持ちを綴っています。例のドタキャン騒動でワイドショー2本や週刊朝日にも取材されました。

國府田公子
商学部76年卒

定例

佐伯やまびこ会

2019年1月12日定例佐伯やまびこ会(代表 山本繁生)を開催しました。

今後は、一回生児玉憲三様を囲んで、約40人の卒業生が皆賀の田舎茶屋に集まり、おいしい料理とお酒で約3時間盛りあがりました。

設立55周年記念

伝統に学び、新たなる挑戦を

広島修道大学同窓会

広島修道大学同窓会の設立55周年を記念し、学校法人 修道学園の林正夫理事長と広島修道大学の三上貴教学長、同窓会の松井敏会長が語り合いました。

浅野氏につながる伝統

松井　今年は浅野氏広島城入城４００年に当たります。広島修道大学の母体である（学）修道学園は、１７２５年に5代藩主浅野吉長（よしなが）公が設置した藩校「講学所」が起源。吉長公が教育に傾けた情熱は、どのように学園に引き継がれているでしょうか。

林　建学の精神である「道を修める」を教育の柱に、有為な人材を養成しています。廃藩置県を経て、最後の藩主である浅野長勲公が私財を投じて築いた学び舎は、自由な校風。自主性を重んじ、幅広い業界で活躍する卒業生を輩出しています。

三上　（学）修道学園に約３００年の歴史という確固とした土台があるからこそ、広島修道大学は思い切った挑戦ができます。私たち

学校法人 修道学園 理事長
林 正夫

第55回広島修道大学同窓大会へ

今回の第55回広島修道大学同窓大会の実行委員長の法学部2回生の手嶋恵と申します。

歳月の経つのは、早いものですね。私の修大時代を振り返ってみますと、思い出せることは、やはりカープのことと思います。衣笠さん、山本浩二さん、高橋慶彦さん、小早川毅彦さんが全盛期の頃でした。

大学入学で初めて広島に来た私はカープのことは何一つ知らず野球もわからず同級生の言う「マジックがついたぞ」の意味も分からず・・（笑）でも、今思えばそごう横の旧市民球場でアルバイトをしていた同級生たちを通してですが、なんだかとてもワクワクしたのを覚えています。

私たちの広島修道大学もカープの躍進とともに広島で着実に堅実にかつグローバルに中四国を代表する大学になってまいりました。先輩方、同期生、教授方はじめ職員の皆様みんなの力を集め積み重ねたものが素晴らしい形になっております。

おかげさまで現在修道大学同窓生は総数約6万8千名になりました。お互いいくら歳を重ねても顔を合わせれば懐かしい「18歳」になれますように・・

広島修道大学同窓生の誇りをもって、笑顔で令和最初の同窓大会にお集りいただきますよう宜しくお願い致します。

第55回同窓大会実行委員長
手嶋　恵さん
（法学部2回生）

が考える、現代社会に合った"有為な人材"とは「地球的視野を持って、地域社会の発展に貢献できる人材」。国際交流制度や地域連携活動の充実など、現在進行形で教育改革に取り組んでいるところです。

松井　広島修道大学の前身である広島商科大学では「パイオニア精神」という言葉を使っていました。戦後に創設された大学として、特に1回生は「広島の経済に貢献したい」という士気が非常に高かったです。(学)修道学園の建学の精神とは言葉は違いますが、郷土の発展を願う気持ちは共通しています。同窓生にも現役の学生の皆さんにも、広島城入城400年を契機に浅野氏や(学)修道学園の伝統に思いをはせてもらいたいと思います。

総合大学として拡充

松井　(学)修道学園の歴史の中で、一番最近の大きな変化は鈴峯学園との合併ですね。

林　鈴峯学園が仲間に加わり、学園全体での在籍生徒・学生数は約8500人を数えます。少子化などで私学経営が厳しい状況下にあって、安定的に学園を運営するには規模の拡大も重要。今後は大学の拡充も含めて、1万人体制になってほしいと考えています。

三上　学びの充実という面でも、合併には大きな意義があったと思います。鈴峯女子短期大学の教育内容は、2017年に開設した健康科学部などに引き継ぎました。2018年には国際コミュニティ学部も開設。実学的な商学や栄養学から、アカデミックな社会学や英文学まで幅広く履修できる7学部4研究科の総合大学としての地位を確立できたと思います。

松井　同窓生が羽ばたいていく分野が広がった背景には、学部の増加があります。県内の企業経営者は広島修道大学出身者が1番多いというデータがあり、従来から地元政財界では強い存在感がありました。最近では、アーティストやショップオーナーなど、ユニークな活動をする人が目立ってきた印象です。

林　幅広い教育という面でも、人材の豊富さという意味でも、広島修道大学に寄せられる期待はますます高まっていきますね。

学園・大学との連携を

三上　同窓会は設立55周年を迎えられたとのこと、おめでとうございます。

松井　ありがとうございます。おかげさまで6万8千人を超える同窓生が全国に20支部を組織し、各地で活動中です。55周年を機に、母校に実質的な貢献をするための寄付制度構築に取り組んでいます。また、より多くの人が参加できる組織づくりを進め、同窓会の継続的な発展を目指します。

林　活発な同窓会活動は広島修道大学を活性化させ、ひいては(学)修道学園全体の進化にもつながるもの。非常に頼もしいですね。

三上　同窓会からは現役学生に向けて、就職活動支援や奨学金などで手厚い支援をいただき、大変に感謝しています。

松井　同窓会としても、現役学生との出会いの場は大切です。以前は同窓生と3年次生が集まる「卒業生フォーラム」がありましたが、今後も何かしらの形で接点を持っていきたいと思います。

広島修道大学 学長
三上 貴教

三上　新卒採用方法が多様化する中、大学では就職支援のあり方を見直し、体制を整えているところです。今後も各業界の実情や社会人としての心構えなどを話していただき、キャリア形成にご協力ください。

林　サークル活動のサポートにも、同窓生が力を尽くしてくださっているそうですね。

松井　サークルOB会を中心に、各サークルの実情に合わせた応援を行っています。

三上　金銭的な支援に加え、技術的な指導に助けられています。サークル活動は「ユニバーシティー・アイデンティティー」、つまり全学の一体感を出すために欠かせません。2020年の大学創立60周年の記念事業として、体育会系サークルの統一ユニフォームを製作します。サークルに所属していない学生も、キャンパスを離れて久しい同窓生も一緒になって応援することで、一つにまとまる機会にしていきたいと思います。

松井　同窓生が「自分は広島修道大学の卒業生だ」と誇りを持つためにも、非常に有効な取り組みだと思います。これからも、(学)修道学園、広島修道大学と同窓会が互いに連携を図り、一体となってネットワークを広げていきましょう。今後ともよろしくお願いします。

広島修道大学同窓会 会長
松井 敏

第55回記念広島修道大学
同窓大会

とき　2019年11月2日(土) 19:00～
ところ　リーガロイヤルホテル広島
会費　男性6,000円 女性5,000円 (ただし、2019年3月卒業の方は3,000円)
主催　広島修道大学同窓会(事務局・担当/若宮) ☎(082)830-1321
還暦祝い　今年は商学部19回生・人文学部6回生・法学部3回生

選べる大抽選会
- 豪華旅行ご招待(ペア)
- カープ応援グッズセット
- アニバーサリーハートフルフラワー(20,000円相当)
- 広島グルメ詰合せ
- リーガロイヤルホテル広島宿泊券(ペア)
- 高級おせちセット(15,000円相当)

団体テーブル予約受付中　同期会・ゼミ・サークル・友人・職場など予約は1グループ10人以上から

2019年度の同窓生親睦ゴルフ全国大会は中止となりました。

フォーモスト ブルーシール株式会社

代表取締役社長
水田正明

法学部法律学科（1980年卒）
硬式野球部

企業情報=「ブルーシール」ブランドで、沖縄を中心に全国展開するアイスクリームの製造・店舗を運営

歴史あるブルーシールを再建し、沖縄で最も愛されるアイスクリームに。

修大時代は大学近くの畑に囲まれた指定寮に住み、勉強と硬式野球部の練習、ホテルで夜勤のアルバイトの毎日。よく身体がもったものです。

卒業後はポッカレモン㈱に入社。野球部の先輩３名が働いており、勧誘を受けたのがきっかけです。最初は広島勤務でしたが１９８５年に沖縄勤務となり、売上を伸ばして、現地法人化した㈱沖縄ポッカコーポレーションの社長になりました。１９９６年、経営不振だった外資系企業ブルーシールを、私が交渉担当となってＭ＆Ａを実施。ブルーシールの取締役も兼務し、２０１１年に社長に就任しました。

外資系からのＭ＆Ａは何かと大変でしたが、２０１３年にロゴマークを含めてブランドを再構築し、会社の進むべき道も大きく一新しました。強く反対する社員もいる中、覚悟と責任を背負って強行。胃が痛いときもありましたが結果が伴い、いまはホッとしています。「沖縄でアイスといえばブルーシール」という評価が定着しています。

気づけば沖縄生活は35年。いまの私があるのは、修大硬式野球部の先輩・同僚のおかげです。修大４年間で得たものは、かけがえのないものでした。

修大から羽ばたいたビジネスリーダー

企業人

修大卒業後、全国や世界のビジネスリーダーに育った同窓生は大勢います。そんな同窓生の学生時代と近況を紹介します!

GO&DOグループ
篠原税理士法人/株式会社合同総研

代表取締役（税理士）
篠原敦子

商学部経営学科（1981年卒）
硬式テニス部・興津裕康ゼミ所属

企業情報=広島市にある会計事務所系の総合コンサルティング会社。事業継承、起業など支援

７００社の企業経営を支援。秋から修大で新講座の開講も。

合同総研は財務会計をベースとした企業経営の総合的なサポートを行う会社です。グループ全体で１４０人の従業員を抱え、７００社のお客様を支援させていただいています。今年６月、光栄なことに女性税理士として初めて中国税理士会の専務理事となりました。

私が税理士になったのは、税理士事務所を開業した父から、「税理士という仕事はいいぞ」と育てられた影響です。自分が税理士になり、会社を受け継ぐのは当然のように思っていました。

そうして修大の商学部に入学しましたが、それからの私は会計とは無縁な日々。硬式テニス部に入り、部活動ばかりしていました。すると簿記原理の単位を落としてしまい、父に怒られたことを覚えています。３年生のとき、レベルの高さで知られていた興津裕康先生のゼミに入り、会計をしっかり学びました。先生は大変苦労しながら（!?）私を指導してくださいました。

今年後期から、修大で税理士会による寄付講座を開始します。この講座を実現するために60名以上の修大出身の税理士による会計人会を結成することもできました。今後もそんな新しいことに挑戦していきます。

来年度の特集「企業人」で取り上げてほしい、修大卒のビジネスリーダーの情報を募集します。お便りコーナー（16ページ）からご連絡くださいね。

Network

同窓会ネットワーク

全国各地で活発に活動中の各修大会支部や、現役学生との交流を図るサークルOB・OG会、絆をますます強める同期会を紹介していきます。これまで出席していなかった方々も、この機会に気軽に参加してみませんか？

ゼミOB会

元植ゼミ

元植 郁夫 先生 追悼の会

昨年（2018年）6月30日に逝去された故元植郁夫先生の追悼の会を6月29日に広島市中区八丁堀の中華料理店「桂林」で開催いたしました。

先生は1970年から1980年まで広島修道大学で管理科学科の教授にあたられていました。

当日は元植ゼミOB生17名が集って、先生の思い出話や参加者の近況など不躾ながら楽しく語り合いました。

私たちのOB会は昭和62年の福山を初回に、広島、大阪、神奈川県の大磯などに2年に一度のペースで、先生がお元気のときにはご夫婦で参加いただいていました。

先生は亡くなられましたが、今後も同窓の活躍の刺激の場、人生の刺激の場としてOB会を続けていく予定です。

（文責：金子敏郎）

ホームページ開設：「元植ゼミ」で検索。

故元植先生の納骨に際して、夫人が郁夫挽歌を詠まれました。

（平成31年4月7日）

銀髪をなでさすりつつ別れ告ぐ
愛し敬い過ごしきし日々
遠方よ来たる教え子
神前の祈りに亡夫（つま）よ
冥利に尽きん

問合わせ先（小林年秋・9回生）
TEL.082-232-1797

軟式野球部

OB会

軟式野球部 OB会

私共軟式野球部OB会は、伝統である「積極的交流」「現役への最大限の支援」をテーマとして活動しています。毎年定期的に開催するOB総会や交流戦を通じて現役選手やマネジャーとの交流も深めています。また、修道大学同窓大会には毎年20名超のOBが参加し、分かり合える仲間同士で、野球談議や近況報告などで大変盛り上がっています。現役の目標は常に全日本大会、西日本大会での優勝です。

同窓会や修サ連からは、サークル活性化援助金をはじめ多大なご支援を頂いており、主に全日本大会や西日本大会への遠征費に充てております。

大会で勝ち進みますと滞在費もかさみます。援助金により、選手の心理的負担が軽減される効果もあり、これまでに全日本大会準優勝、西日本大会優勝などの好成績を収めることができています。

今年も現役はリーグ戦で好成績を収め、昨年に続き全日本大会へ駒を進めることが出来ました。

大学をあげてのご支援にOB会一同心から感謝いたしております。

そして、現役選手の目標達成に向けて、OB会総勢550名全力で支援を続けてまいります。

（代表：日下光二）

問合わせ先（日下光二）
TEL.090-8061-6662

同期会

還暦を祝う会

1977年度入学生「還暦を祝う会」

日時：2019年2月23日(土)
17時～19時
場所：ホテルメルパルク広島　6階
平成1・2

1977年度入学生還暦を祝う会が盛大に執り行われました。

当日は、同期生112名、来賓恩師等7名の合計119名が出席し、懐かしく楽しいひと時を過ごすことができました。

来賓として三上貴教広島修道大学学長、松井敏広島修道大学同窓会長をはじめ恩師の先生方等にご出席いただき盛大な会となりました。

私達77年度生商学部18回生・人文学部5回生・法学部2回生は、1981年3月24日に卒業して以来同期が一堂に会する機会を初めて設けることができました。これは、同窓会の支援で慣例となっている「還暦を祝う会」が先輩方から受け継がれてきたからと考え、後輩の皆さんに引き継いでいきたいと考えます。

最後に、この会の開催に尽力いただいた世話人の皆様には大変御世話になりました。

（1977年度 入学生還暦を祝う会
代表世話人：中垣内 隆）

問合わせ先 学生センター（佐藤隆司）
TEL.082-830-1117

合気道部

創部51周年記念大会

合気道部創部51周年記念大会

合気道部は昭和44年に創部し、今年で51年目を迎えました。

平成30年9月に記念事業を企画し、演武会・合同稽古では、現役学生、OB・OG、広島合気会所属道場から多くの合気道家が参加し、会を盛り上げていただきました。祝賀会には三上学長、松井同窓会会長にご臨席賜り、総勢90名の方々に参加いただきました。特にOB・OGにとっては旧交を温める機会が得られ、大変楽しいひと時を過ごすことができました。

これからも、大学、同窓会、修サ連からアドバイスをいただきながら、現役学生、OB・OGが力を合わせ、合気道部の発展に尽力していきたいと考えています。

合気道は、入身と転換の体捌きと呼吸力から生まれる技によって、お互いに切磋琢磨し合い稽古を積み重ね、心身の錬成を図ることを目的としています。

この理念のもと、社会人になっても稽古ができるよう、一昨年よりOB・OG会の道場として「修合会」を立ち上げました。自らの修練と共に学生を指導する人材の育成を目的としています。合気道に取り組む経験が会員の人生に少しでも寄与できればと考えています。

（会長　中田　猛）

問合わせ（中田猛）
TEL.090-4985-9865

サークルOB会 活動報告

卒業後もOBとしてサークルを支援するサークルOB会から声をいただきました。

準硬式野球部商修会（OB会）

毎年、現役生との交流戦、紅白戦の観戦を実施。歴代主将によるキャプテン会議も行い、情報収集と支援を行っています。サークル活性化援助金は現役生と意見交換会を行った上で、遠征費やボールなどの購入費用に活用することができましたことに感謝しています。（会長　伊藤公彦）

硬式野球部OB会

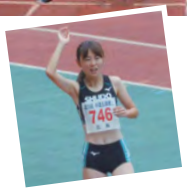
OB会は2016年に50周年を迎え、約370人が所属しています。サークル活性化援助金は遠征費用などで活用。昨年度は四国や福岡に遠征を重ね、選手にとっては強豪校との対戦は刺激となったようです。監督が交代し、粘り強いチームづくりをしています。（代表　木谷隆）

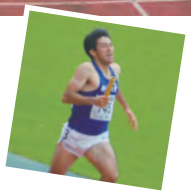
バレーボール部OB・OG会

毎年7月に総会を開き、大学体育館で現役生と親善試合を実施しています。サークル活性化援助金は招聘している外部指導者の関連費用で活用しています。OBは日頃から練習・試合にできる限り駆けつけ、中国地方の上位復活に向けて声援を送っています。（代表　山本繁生）

硬式庭球部OB会

1月は現役との交流を兼ねた初打ち、8月は4年生を招いてビアパーティ、10月は現役生との交流戦など行っています。来年は創部60周年であり、記念行事を計画中です。サークル活性化援助金はOBであり、元プロテニスプレーヤーへの指導報酬で活用しました。（会長　坪井宏）





陸上競技部OB・OG会

現役学生の支援と年1回開催の現役学生との合同競技会が活動の柱です。サークル活性化援助金は、現役学生の遠征費の支援、外部指導者の謝礼金などに活用しています。競技は、5月にあった中四国インカレの女子三段跳びで優勝し、7年ぶりに日本インカレに出場者を出すことができました。8月の中国五県対抗陸上競技選手権大会では男子4×400mRで優勝するなど多くの入賞者を出しました。（会長　隴本武直）

SBO会（修大籠球会）

男子は昨秋、県大会で8年ぶりに優勝しました。女子は7位でした。男子はインカレ出場に向けて猛練習中であり、女子はインカレ予選に久々に出場します。サークル活性化援助金は全額を男子のスポーツトレーナー費用の一部として支援しました。（代表者　鈴木則夫）

ボクシング部OB会

OB会は大会出場費や遠征費の援助金を寄付したり、OBが週1で選手指導を行い、毎年、中国大会を優勝できる選手を育成しています。サークル活性化援助金は選手の大会参加の負担軽減を考え、大会参加費や日本ボクシング連盟の運営費などにあてています。（OB会会長　金川尊倫）

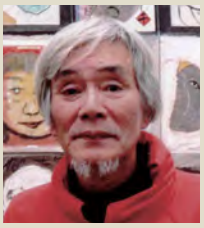
エンタメな同窓生たち

アートや音楽などエンターテイメントの世界で奮闘する個性派の修大同窓生を紹介します！

現代美術家

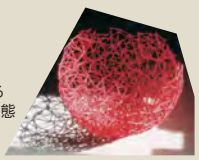
久保俊寛

短期大学部 1964年卒



奇想天外な発想と技法で壁画やオブジェなど創作

高校から絵画にめざめ、修大時代は24時まで作品を描く日々。現在は千葉市のアトリエで芸術活動をしています。代表作は5年がかりで完成させた山形県の湯殿山注連寺の天井画「聖俗百華面相図」（'90年）で、多くのマスコミで取り上げられ、昨年は『婦人画報』で紹介されました。約2000本のマッチ棒を組み合わせ、平和への思いを表現したオブジェ「反核の玉」は世界から依頼があり、合計40個を制作しました。いまは、国内外の有名人を独特の画法を使って肖像画を描いています。



火をイメージするマッチで危険状態の地球を表した「反核の玉」

シンガー

レッド・アイ RED☆EYE

商学部国際商学科 2002年卒
本名=山下浩治

歌で地域愛を育むために大規模ライブに挑むシンガー

最新のダンスミュージックを取り入れ、広島ならではの歌詞をのせた音楽を制作してライブを行っています。全世代の誰もが聞きやすい曲づくりにこだわっています。以前はクラブハウスが多かったのですが、子どもが生まれてからはお祭りなど地域のイベントで積極的に歌わせていただくようにしています。今年12／22に廿日市市の「さくらぴあ大ホール」で1000人規模のライブを行います。「歌で地域愛を育む」つまり〝歌育〟をテーマにした1000人ライブです。ご期待くださいね！

1095人収容の大ホールで12/22にワンマンライブを開催

同窓会 報告

第54回 広島修道大学同窓大会

2018年11月3日（土）午後7時よりリーガロイヤルホテル広島におきまして、「修大人再発見」のテーマのもと人文学部開設45周年を記念する大会として、約650名の参加を得て、盛大に開催することが出来ました。

今年は、同窓生のコミカルコンビ「おんぷらんと」のお二人による楽しいパフォーマンスや大学のマークの入ったバルーンの演出やテーブルへのお食事の提供や広島の地酒コーナーでのおもてなし等工夫しました。参加された方からゆっくり寛ぐことができたと嬉しいお声をたくさん頂き、胸をなでおろしたところです。

最後に実行委員会の皆様、当日お手伝い頂きました皆様、大学関係者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

広島修道大学同窓大会実行委員長
日下 美香（人文8回卒）

北海道修大会

2018年10月20日（土）ニューオオタニイン札幌にて総勢9名で開催いたしました。今年度は新しく2名の会員が加わり、その内1名の方に同窓会に参加いただきました。また、広島から同窓会副会長の若宮さんにも来賓でご出席いただき、現在の修道大学の情報を話していただきました。あまりにも変わった大学の中身に参加者全員関心していました。初参加の清水さんは緊張すると言われていましたが、所見とは思わない程すっかり打ち解けられており、小規模な会ではありますが修道大学関連の話題で大いに盛り上がり、更なる親交を深める会となりました。

北海道支部　会長　吉川裕司

鹿児島修大会

12月8日（土）に鹿児島修大会が開催されました！広島からは、太田副学長、松井同窓会長他2名が、また福岡や宮崎（日南）からの参加もあり、鹿児島中央駅東口の吾愛人（ワカナ）で、田口さん（いわき明星大学副学長、オリンピック金メダリスト）のいろんな話しと美味しい料理と美味しいお酒で最後まで盛り上がりました！

鹿児島修大会　会長　高井芳史

愛媛修大会

2019年2月16日（土）松山市のいよてつ会館で愛媛修大会の総会と懇親会を開催しました。

今年度は愛媛県内在住の24人が出席。愛媛修大会重松邦和会長・同窓会松井敏会長のご挨拶に続いて、三上貴教学長よりご挨拶並びに大学の近況をご報告いただきました。

今年度の活動につきましては、これまで愛媛修大会全体での活動は毎年2月開催の定期総会のみでしたが、交流の機会を少しでも増やそうと、夏季にサマービアパーティーを開催し、より多くの卒業生の皆さんに参加を促していく方針も確認しました。

この後に行われた懇親会では、出席者全員が一言づつスピーチし、世代を超えて、修大での思い出話に花を咲かせました。

愛媛修大会理事　杉野一郎

香川修大会

2019年2月9日（土）に、恒例の香川修大会ゴルフ大会と、第24回香川修大会総会を開催しました。三上学長、市川教授、キャリアセンター妹尾参事、同窓会本部松井会長、同若宮副会長、岡山修大会中原幹事長、周藤事務局長、鹿児島修大会より高井会長と高井会長の後輩の先本氏に御参会頂き盛大に開催が出来ました。また、二次会ではほぼ会員がいつものスタンド「こでまり」で山盛りのフルーツと新鮮野菜を堪能し、カラオケでは全員に自慢の喉を披露していただきました。その後、三次会では少人数で、有名な「鶴丸」にてカレーうどんを食べて、無事お開きといたしました。

来年は第25回の記念大会となりますので、更に盛大になる様に奮闘努力を致しますのでこうご期待をお願いします。

香川修大会　幹事長　高寺晃三

九州修大会

2019年6月1日（土）ホテルクリオコート博多で九州修大会を開催しました。本学から仲村商学部長、平岡教学センター次長、キャリアセンター寺岡氏、同窓会から松井会長、若宮副会長の出席を賜りました。女性8名の出席者に加え、県外からの参加者も多く又ここ数年欠席が続いていた昔常連の方々の久々参加も目立つようになり懐かしさも一入でした。

全員に3分間スピーチをしていただき仲間のキズナも更に深まったと思います。最後に学生歌を斉唱し、ガンバロウコールで来年の再会を約し永井氏の博多1本締で祝宴を終了しました。

九州修大会会長　村川宏

中部修大会

2019年6月22日（土）China&Dine園（キャッスルプラザホテル2F）にて中部修大会を開催しました。名古屋に来てから、ほぼ毎回参加していますが、席について美味しい料理を食べながら、名古屋で広島の事を沢山語れる楽しさは中部修大会ならではです！中部修大会の一番の特徴は、何と言っても「年齢・性別」に関わらず、皆が笑って楽しい時間を共有出来る事です。中部地区にお住まいの修大卒業生の皆様、是非一緒に楽しい時間を共有しましょう。修大会に参加出来て楽しかったです！

向井 佳央理（旧姓）古川
（2009年法律30回卒）

修サ連 報告

2019年度修サ連総会・幹事会開催

2019年度の修サ連総会・幹事会が6月6日にザロイヤルパークホテル広島リバーサイドにて開催され、2018年度の活動報告、決算・監査報告、2019年度活動方針、予算などが承認されました。

2018年度の主な活動としては、総会および幹事会、第46回新年互礼会を開催しました。1月10日にANAクラウンプラザホテル広島にて行われた新年互礼会には、大学教職員や各サークルのOB・OG、現役学生など約120名の出席がありました。優秀な活動を行ったサークルへの表彰が行われ、文化局からは演奏による大学の社会評価を高めることに貢献した吹奏楽団、全日本法律討論会等に参加した法律研究会、体育局からは全日本学生空手道選手権大会等に出場した空手道部に表彰状並びに激励金が授与されました。

2019年度活動方針では、現役サークル活動への援助、第55回同窓大会への例年以上の協力等を行うことが承認されました。

ESSOB会

毎年8月に開催しているESSOB会を2019年8月11日にホテルセンチュリー21広島で開催しました。昨年は土砂災害の影響で人が少なかったが、1回生の中野さんや関東から尾畑さん・植竹さん・谷さんらがお盆の帰省を利用して参加いただき、久しぶりに沢山集まりました。各自の近況報告などで交流し、最後は私の作ったESS活動の思い出フォトムービーを上映し、昔を懐かしみながらお開きにしました。また次の会での再開を約束しました。

香川仁（7回生）

宇部修大会

2019年7月13日（土）山口県宇部市のANAクラウンプラザホテル宇部において令和元年度「総会・懇親会」を開催いたしました。

同窓会本部より松井同窓会長・若宮同窓会副会長、本学より三上学長・森岡学部長と多数参加いただきました。地元同窓生は約30名が参加し、宇部修大の小川副会長による乾杯により盛大に開始されました。世代は違うものの同じ学び舎にて生活しただけで、こんなに話題があるのかと思うほどに話がつきません。

参加者全員からの近況報告もあり大変盛り上がった同窓会になりました。

最後に学生歌を全員で肩を組み合唱し、来年の第10回記念大会には50名以上で集まることを約束し、無事お開きとなりました。話し足りないメンバーは二次会でさらに盛り上がったようです。

宇部修大会事務局　異儀田和行

関東修大会

2019年9月7日（土）朝夕は、すっかり秋めいてきた中で夏の暑さの1日でした。

今回は元カープの小早川毅彦さんをゲストにお迎えし、CSシリーズにむけての展望と、市原先輩からは、東京オリンピックの野球についての興味深い話題を楽しくお話していただきました。一回生から、2016年卒の26歳の青年まで幅広い参加者でした。

ジャンケンゲームでは、小早川さんのサイン入りボールなどを巡って白熱した会となりました。今回男性の会費を下げてみました。

55回という区切りの年に沢山の同窓生と会えてお話できました。ではまた来年！

國府田公子（商学部13回卒）

福山修大会

令和元年9月14日（土）に第43回福山修大会を福山ニューキャッスルホテルにて開催いたしました。末永会長の挨拶の後、松井同窓会会長、三上学長のご挨拶をいただき、また多数ご来賓の出席も賜り、総勢92人の盛大な会になりました。

催しは、地元のジャズバンド『JYO』総勢11人の皆さんの迫力ある演奏で、懐かしのポール・アンカなどの曲をお楽しみいただきました。抽選会の豪華景品に加え、じゃんけんゲームも行い、同窓生、奥様、お子様たちを交え、懐かしくも楽しい時間が過ぎてゆきました。

最後は平田副会長の掛け声のもと、一つの大きな輪を作り、令和最初の学生歌の大合唱で会を締めくくりました。

坂本由紀子（1988年卒 人文12回卒）

修大会今後の開催予定

（各支部の役員の方に遠慮なく連絡してみてください。）

関西修大会 10月6日(日)12:00～大阪第一ホテル（大阪丸ビル内）
080-3109-3229　竹常 良太

日本海修大会 10月12日(土)18:30～皆美館
0852-21-2603　粟井 克彦

長崎修大会 10月19日(土)18:00～長崎新地中華街 会楽園
090-9729-1101　時津 逸

北海道修大会 10月19日(土)17:30～ホテルニューオータニ イン札幌
090-7651-0250　吉川 裕司

岡山修大会 10月26日(土)18:30～サンピーチOKAYAMA
090-8246-4123　周藤 裕則

人文科学研究科心理学専攻の開設科目が国家資格「公認心理師」の受験資格対応科目として認められる

平成30年8月31日付の文部科学省・厚生労働省の確認回答により、大学院人文科学研究科心理学専攻（臨床心理学領域）において開設する科目が、公認心理師法施行規則第2条に規定する心理実践実習の基準を満たしていることが正式に認められました。これにより、平成30年度入学の人文科学研究科心理学専攻（臨床心理学領域）の大学院生から、この課程を修了した者は公認心理師の受験資格を得ることができます。（4年制大学において省令で定める科目を修め卒業することが必要です。）なお、今後は公認心理師法施行後に開設した健康科学部心理学科の科目（平成30年度以降入学生）について確認申請をする予定です。

名誉教授の称号を授与

2018年度に退職された稲田勝幸教授、関根幸雄教授、矢野達雄教授、郭春貴教授へ、本学での長年の功績に対して名誉教授の称号が授与された。

稲田勝幸教授

関根幸雄教授

矢野達雄教授

郭春貴教授

同窓会事務局より

広島修道大学 3世代OB・OGを探してます

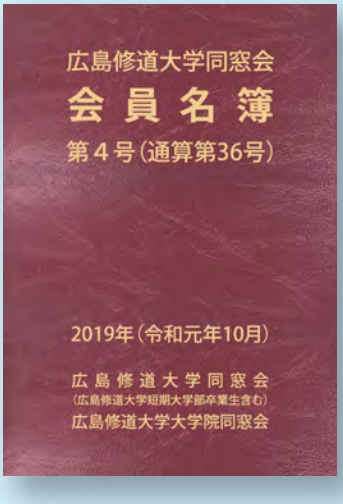
同窓会は今年55周年を迎え、商学部第1回生の方は79歳になられます。お孫さんが大学を卒業された方も多くいらっしゃる事と思います。そこで同窓会では親子3世代での広島修道大学OB・OGの方を同窓会報で紹介したく探しています。ご本人様もしくはお知り合いの方に該当の方がいらっしゃれば同窓会事務局へお知らせ下さい。

2019フラワーフェスティバル・「広島修道大学同窓会ひろば」大盛況の内に幕を閉じる。

「花ひらく、夢と平和の新時代」をテーマに広島フラワーフェスティバル（5月3日・4日・5日）の動員数は、連日晴天が続き、3日間で170万3千人でした。同窓会幹事会の協力で広島修道大学のさつきステージの隣のひろばで多くの同窓生と交流することができました。今年は折しも浅野氏広島城入城400年の記念の年、会場内には、浅野藩の藩校としての始まりから来年2020年に迎える広島修道大学の60周年を分かりやすく紹介しながら、ひろばの運営を通じて在校生と共に広島修道大学を盛り上げることができました。

広島修道大学同窓会名簿完成致しました。

同窓会55周年記念事業として編集作業を進めていた同窓会名簿が発行されました。もうすでに購入申し込みされている方もおられると思いますが、購入をご希望の方は、同窓会事務局にて一冊7500円にて販売しております。売り切れ次第販売を終了させて頂きますのでご容赦ください。



問合わせ先　広島修道大学同窓会
TEL・FAX兼用 082−830−1321

同窓会ホームページがリニューアルしています

大学のホームページアドレス	http://www.shudo-u.ac.jp
同窓会のホームページアドレス	http://www.shudo-u.doso.jp
同窓会のメールアドレス	info@shudo-u-doso.jp doso@shudo-u-doso.jp

個人情報保護方針については、ホームページをご参照ください。

「Almamater Gazette（アルマ・ガゼット）」の由来をご存知でしたか？

「ALMA MATER」は英語で母校・校歌を意味し、語源はラテン語で「母なる…」「心豊かな」を示します。「GAZETTE」は新聞、大学等の学報という意味があります。1986年（昭和61年）、同窓生に公募を行い、多数の応募の中から、世界にはばたく、国際的な広島修道大学同窓会をイメージして決定されたものです。

お便り募集

アルマ・ガゼットは同窓生による手作りの同窓会報誌です。
皆さまからの情報、ご意見ご感想をお待ちしております。

●アルマ・ガゼットで紹介したい同窓生　●OB・OGのお店　●同窓生へのメッセージ

など、どしどしお寄せください。また、メールボックスのコーナーではE-mailアドレスの掲載もいたしますので、同窓生のみなさんの交流にお役立てください。

〈お便りのあて先〉731-3195　広島市安佐南区大塚東1-1-1
広島修道大学同窓会
〈TEL・FAX兼用〉082-830-1321